

令和元年度 体罰等実態把握調査について

1 調査の内容・方法

(1) 調査の趣旨

体罰の根絶に向けた取組を行うため、都内公立学校における実態を的確に把握する。

(2) 調査対象

区市町村立及び都立学校全 2,155校の校長、教職員、児童・生徒全てを対象に調査を行った。

(3) 調査内容

令和元年度に発生した体罰、不適切な指導、暴言等及び行き過ぎた指導(以下「体罰等」という。)又はその疑いのある事案について調査を行った。

(4) 調査方法

教職員・・・校長による聞き取り調査 児童・生徒・・・質問紙調査及び聞き取り調査

(5) 調査対象期間

平成31年4月1日(月)～令和2年3月31日(火)

2 報告数

(1) 学校別報告数

校種別の内訳	小学校		中学校		合計	
	東京都	文京区	東京都	文京区	東京都	文京区
学校設置数	1,278	20	623	10	1,901	30
本調査へ報告のあった学校数	151	3	104	0	255	3
本調査への報告数(単位:件)	301	6	191	0	492	6

義務教育学校については、前期・後期課程をそれぞれ小学校・中学校に区分している。

(2) 申告者別報告数 (単位:件)

校種別の内訳	小学校		中学校		合計	
	東京都	文京区	東京都	文京区	東京都	文京区
教員本人	73	1	47	0	120	1
他の教職員	25	1	38	0	63	1
児童・生徒本人	141	4	115	0	256	4
他の児童・生徒	112	0	50	0	162	0
保護者	58	0	24	0	82	0
地域住民	1	0	1	0	2	0
合計	410	6	275	0	685	6

(注)一つの事案につき複数の報告があるため、(1)の報告数の合計とは一致しない。

3 報告の内容

分類	人数	小学校				中学校				都 合計	
		30年度		令和元年度		30年度		令和元年度			
		東京都	文京区	東京都	文京区	東京都	文京区	東京都	文京区		
①体罰	人数	7	0	3	0	8	0	12	0	15	
	校数	7	0	3	0	8	0	12	0	15	
②不適切な行為	ア 不適切な指導	人数	32	2	41	1	40	1	42	0	83
		校数	31	2	40	1	37	1	35	0	75
	イ 行き過ぎた指導	人数	2	0	3	1	3	0	1	0	4
		校数	2	0	3	1	3	0	1	0	4
	ウ 暴言等	人数	26	1	31	0	60	0	52	0	83
		校数	23	1	29	0	50	0	43	0	72
③指導の範囲内	人数	57	2	88	4	50	3	41	0	129	
	校数	46	2	68	4	42	3	26	0	94	
合計	人数	124	5	166	6	161	4	148	0	314	
	校数	109	5	143	6	140	4	117	0	260	

4 体罰の根絶を図るための文京区教育委員会の取組

(1) 学校への指導

- ・合同校園長会及び小・中学校校長会での指導の徹底
- ・全校・園の管理職対象のヒアリング時に体罰根絶に向けた状況を把握し、指導の徹底について助言

(2) 教職員研修の充実

- ・7月を体罰防止月間として、全小・中学校において服務事故防止研修を実施
- ・中堅教員研修、若手教員育成研修における「服務に関する研修」の充実
- ・夏季休業日中におけるアンガーマネジメント研修の実施(令和2年度は中止)

(3) 東京都教育委員会の啓発資料の活用

別添 体罰分類基準

分類	基準
①体罰	懲戒のうち、教員が、児童・生徒の身体に、直接的・間接的に、肉体的苦痛を与える行為 【例】たく、殴る、蹴る、投げる、長時間にわたる正座・起立 (児童・生徒に指示して行わせた場合を含む。)
ア 不適切な指導	児童・生徒の身体に、肉体的負担を与える程度の、軽微な有形力の行使 【例】おでこを弾く(デコピン)、手をはたく(しっぺ)、小突く、胸倉をつかんで説教する
②不適切な行為	運動部活動やスポーツ指導等において、児童・生徒の現況に適合していない過剰な指導 【例】目的は誤っていないが、その指導内容・方法等が児童・生徒の発育・発達や心身の現況に適合していない指導、能力の限界を超えた危険な指導
ウ 暴言等	教員が、児童・生徒に、恐怖感、侮辱感、人権侵害等の精神的苦痛を与える不適切な言動 【例】罵る、脅かす、威嚇する、人格(身体・能力・性格・風貌等)を否定する暴言、馬鹿にする、集中的に批判する
③指導の範囲内	注意喚起や指導を浸透させるためにやむを得ず行われた児童・生徒の身体に、肉体的負担を与えない程度の、極軽微な有形力の行使 【例】短時間正座させて説諭する、腕をつかんで連れて行く、頭を押さえる(社会通念上妥当な範囲に限る。)

